



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

UNU-IAS

Institute for the Advanced Study
of Sustainability

令和2年度第4回
国連大学OUIK「能登の里海」Webinar

里海の保全から考えるSDG14の達成

— 海洋の温暖化・酸性化 —

2021年3月27日(土)
14:00~16:15

主催：

国連大学サステナビリティ高等研究所 いしかわ・かなざわ
オペレーティング・ユニット (国連大学OUIK)

共催：

石川県、「能登の里山里海」世界農業遺産活用実行委員会

参加申込：

- ・このイベントはオンライン開催のとなります。
- ・参加をご希望の方はQRコード、
もしくは<http://ouik.unu.edu/events/3236> よりご登録ください。
- ・登録後、当日アクセスしていただくイベントに参加できるURL付きの招待メールが届きます。
- ・メールが届かない場合などは unu-iasouik@unu.edu にご連絡ください。



今回の国連大学OUIK「能登の里海セミナー」は、SDG14の10個の目標から、地球温暖化による海洋の温暖化・酸性化の取り組みに関するSDG14.3について勉強しながら、石川県をはじめとする日本中の里海への影響について考えていきます。国内外における近年の海洋の温暖化・酸性化の影響に関する話題や動向、地域内外の保全の取り組みを紹介するとともに、地球温暖化の影響を軽減するために私たちができることについて、国内、そして石川県の方々とともに議論します。

プログラム

司会：国連大学OUIK事務局長 永井三岐子 氏

14:00-14:05	開会挨拶 国連大学OUIK事務局長 永井三岐子 氏
14:05-14:20	セミナー紹介「能登の里海ムーブメントとSDG14について」 国連大学OUIK研究員 イヴォーン・ユー氏
14:20-15:00	【基調講義】「海の温暖化と生物への影響」 科学ジャーナリスト・朝日学生新聞社編集委員 山本智之氏
15:00-15:20	【活動紹介①】「魚の研究からみた里海・里山の温暖化」 石川県立大学大学院生物資源環境学研究科博士課程 荒川裕亮氏
15:20-15:40	【活動紹介②】「未来にアクション 地球温暖化防止のためにできること」 環境カウンセラー・KES北陸環境機構主幹審査員 中村早苗氏
15:40-16:10	【パネルディスカッション】 「SDG14.3海洋の温暖化・酸性化の目標達成に私たちのできること」 モデレーター：イヴォーン・ユー氏、パネリスト：山本智之氏、荒川裕亮氏、中村早苗氏
16:10-16:15	閉会挨拶 国連大学OUIK所長 渡辺綱男 氏

スピーカープロフィール（登壇順）

イヴォーン・ユー



シンガポール出身、農学博士（東京大学）、専門は国際水産開発学。初来日の2001年に以降は、宮崎県、シンガポール国家交通省などの勤務を経て、2012年から現職。日本や韓国の世界農業遺産の申請活動を支援するとともに、国連大学の「SATOYAMAイニシアティブ」と「能登の里海ムーブメント」活動にも取り込み、里山と里海の持続可能な発展や、生態系サービスと生物多様性保全を研究。2014年から「能登の里海セミナー」を企画し、里海の研究と保全活動について国内外へ発信。

山本智之



1966年生まれ。科学ジャーナリスト。東京学芸大学大学院修士課程修了。1992年朝日新聞社入社。環境省担当、宇宙、ロボット工学、医療などの取材分野を経験。1999年に水産庁の漁業調査船に乗り組み、南極海で潜水取材を実施。2007年には南米ガラパゴス諸島のルポを行うなど「海洋」をテーマに取材を続けている。朝日新聞東京本社科学医療部記者、同大阪本社科学医療部次長などを経て2020年から朝日学生新聞社編集委員。最新刊は『温暖化で日本の海に何が起こるのか』（講談社ブルーバックス、<http://urx.blue/RYCV>）。ツイッター（@yamamoto92）も発信中。

荒川裕亮



1992年栃木県生まれ。石川県立大学生物資源環境学部卒・同修士課程修了。日本学術振興会の特別研究員（DCI）として、石川県立大学生物資源環境学研究科博士課程に所属。研究分野は河川生態学、景観生態学、水産学など。2014年より、石川県能登半島の伝統食材であり絶滅危惧種であるカワヤツメの研究を現在まで行っており、修士課程在学中には文部科学省が主催する留学支援制度（トビタテ！留学JAPAN）により、米国西海岸でヤツメウナギ研究留学を行った。

中村早苗



金沢市出身。気候変動の今を伝え、地域資源を活かした環境負荷の少ないライフスタイルを提案している。環境学習の企画運営、講師、コーディネートを行うほか、企業の環境マネジメントシステム第三者認証審査、環境経営への取組を支援している。平成20年度 経済産業省主催「省エネコンテスト」家庭部門 経済産業大臣賞。環境省認定 環境カウンセラー、KES北陸環境機構 主幹審査員。